

名古屋市公会堂 クラシック廣間 Vol.6 ピアノトリオが奏でる春の歓び

事業レポート

3月21日（月）、名古屋市公会堂6回目となるロビーコンサートを開催しました。
当日の会場の様子をご報告します。前回までのレポートもあわせてお読みください。



【外看板を新調し公園来訪者へアピール】

春めいたと思わせてまた冷え込む、そんな不安定な気候が続く日々ですが、ロビーコンサートの開催を祝うように、当日は穏やかな晴天に恵まれました。

演奏してくださるのは東海地方を中心に活躍中のピアノトリオ「トリオルーチエ」です。

清水 綾さん（ヴァイオリン）森岡 日向野さん（フルート）、百瀬 愛莉さん（ピアノ）が「春」の音色を奏でました。



【若手3人の息の合った演奏】

まず、誰もが耳にしたことのあるモーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」。開始直後、可憐な3人から発せられた音の迫力に、会場内がはっとするような空気に包まれます。丁寧な解説を挟みながら、クライスラーの「愛の喜び」中田 章の「早春賦」など春を感じさせる楽曲が続きます。特に印象深かったのが葉加瀬 太郎の「情熱大陸」。アップテンポなラテン系のリズムが心に眠っている情熱を呼び起こすよう。狭い会場で立ち見の方もいらっしゃるご迷惑をおかけしましたが、ご来場の皆様から予想以上の好評をいただき、公会堂職員一同大変嬉しく思います。



以下にアンケートにお寄せいただいた皆様の感想をご紹介します。

- 3人の息の合った演奏がとても素晴らしかったです。春らしく曲目も良かったです。
- 美しい音色に、涙が出ました。これからもご活躍を！
- ピアノ、ヴァイオリン、フルート素晴らしかったです。情熱大陸大好きです。

【熱心に聴き入る満員の客席】

- 毎回楽しみにしております。
- クラシック音楽が身近に思える、楽しい時間が過ごせました、ありがとうございました。
- 情熱大陸の時、3人全員が一体となって演奏していて、聴き入ってしまうほどでした。
- 目の前のコンサートはやはり良いですね。
- とても良かったです。無料で聴くことができ満足です。本物のピアノ演奏が聴けると更に良いと思います。



【優しい口調で丁寧な曲解説】

- 子供からご老人まで楽しめる機会として大変良いと思います。回数が増えるといいですね。
- 今度は友達も誘って来たいです。
- 若々しいトリオに嬉しい刺激をいただきました。
- 素敵な演奏でした、ありがとうございました。
- とても選曲がよくて楽しい時間でした。ありがとうございました。フルートの春の歌、素敵でした。



【最後は盛大な拍手をいただきました】

ロビーコンサートの魅力はクラシックファンだけでなくどなたでも気軽に聴けること。また、舞台との距離が近く、演奏者自身による曲目解説などのトークもあり、演奏家をより身近に感じることができます。

次回開催は6月の予定です。是非お越しくださいませ！